

報道関係者各位
プレスリリース



2026年3月19日
タビオ株式会社

残糸をアップサイクルした靴下「TABIO ONE & ONLY」 「Tabio」など 33 店舗で展開

「靴下屋」「Tabio」「Tabio MEN」などの靴下専門店を展開・運営するタビオ株式会社（本社：大阪市浪速区、代表取締役社長：越智 勝寛）は、このほど靴下を生産する際に出る残糸をアップサイクルした靴下企画「TABIO ONE & ONLY」の展開をスタートします。デビューシーズンとなる2026年春夏には5型を投入予定で、このうちの3型を先行して2026年3月19日（木）から「Tabio」「靴下屋 UPDATE」の対象33店舗で販売します。



【背景と経緯】

靴下を生産する際には、傷や汚れなどのロスが出ることを見込み、素材となる糸を若干多めに手配します。このためすべての糸を使い切ることは稀で、どうしても少量ずつの糸が残ってしまいます。これが残糸で、最終的には産業廃棄物として廃棄されるのが常でした。

そこでこの残糸を有効活用するための社内プロジェクトを立ち上げ、靴下専門企業ならではの総合的なデザイン力で、様々な種類の残糸を靴下にアップサイクルしたのが、今回展開を開始する「TABIO ONE & ONLY」です。

【TABIO ONE & ONLY について】

「TABIO ONE & ONLY」のコンセプトは、「同じものは一つもない、その時生まれる偶然の一品。あなただけのとびつきりを見つけて」。

色とりどりの残糸が組み合わさることで生まれる、二度と同じものができない「一期一会」の商品です。

使用している素材こそ残糸ですが、製造工程や品質管理など、それ以外の点については、タビオの手掛ける通常商品と何ら変わりがありません。

デビューとなる 2026 年春夏では、第一弾としてやわらかなブークレ素材の無地、2 本ライン、切り替えボーダーのショートソックス 3 型（画像）を先行展開。第二弾としてナイロン素材 2 型の投入を予定しています。



■ 2026 年春夏商品の概要

- 展開予定型数：5 型（先行 3 型、追加 2 型）
 - サイズ展開：22.5～24.5cm
 - 価格：1 足 880 円（税込）
- ※なくなり次第終了

■ 販売の概要

- 発売日：2026 年 3 月 19 日（木） ※先行 3 型のみ
- 販売窓口：「Tabio」「靴下屋 UPDATE」の対象 33 店舗（下記記載）

【Tabio】KITTE 店/玉川高島屋 S.C 店/エチカ池袋店/NEWoMan 横浜店/東武池袋店/東武船橋店/東武宇都宮店/ながの東急店/伊勢丹浦和店/新潟伊勢丹店/静岡伊勢丹店/大丸札幌店/仙台三越店/水戸京成店/京王新宿店/阪急三番街店/阪神百貨店/京阪守口店/あべのハルカス近鉄店/大丸梅田店/大丸京都店/大丸神戸店/西宮阪急店/近鉄四日市店/三越星ヶ丘店/ラシック名古屋店/福屋百貨店/小倉井筒屋店/鶴屋百貨店/大丸福岡天神店/アミュプラザ鹿児島プレミアム館店

【靴下屋 UPDATE】Dogwood Plaza 店/ららぽーと安城店

※取扱商品のラインナップは店舗ごとに異なります

■ タビオ株式会社（東証スタンダード市場・証券コード：2668）

タビオ株式会社は 1968 年の創業以来、50 年以上にわたって「靴下をはいていることを忘れてしまうような“第 2 の皮膚”」をめざし、追求してまいりました。繊細な はき心地の靴下をつくるために、商品は、長年の経験と技術を積んだ日本の職人たちが一つひとつ丁寧に編み立てています。現在では日本全国で、「靴下屋」「Tabio」「Tabio MEN」などの靴下専門店を 225 店舗（2026 年 2 月末時点）展開しています。

また「Tabio」名の店舗をパリ、ロンドン、中国などにも展開中で、Made in Japan のはき心地とデザイン性は、海外でも高い評価を得ています。

○事業内容

靴下の企画・卸・小売、直営店（靴下屋・タビオ・タビオメン）の展開、フランチャイズチェーン（靴下屋）の展開

- ホームページ：<https://tabio.com/jp/>

<本件に関するお問い合わせ先>

■ タビオ株式会社 広報 e-mail：press@tabio.com

担当：平野 TEL：06-6632-1200(代)、FAX：06-6632-1402